

第4回東北大学大学院女子学生海外渡航支援事業報告書

平成23年9月12日 記入

報告者名

所属部局名：国際文化研究科国際環境システム論講座

学 年：博士課程後期3年

氏 名：齋藤 優子



1. 渡航先

韓国 釜山市

2. 参加国際学会等の名称

日韓次世代学術フォーラム 第8回国際学術大会

3. 開催期間

平成23年8月22日 ～ 平成23年8月23日 (2日間)

4. 旅行期間

平成23年8月21日 ～ 平成23年8月24日 (4日間)

5. 発表演題

宮城県における災害廃棄物の現状と適正処理

およびリサイクルに向けた課題について

6. 参加した国際学会等の状況並びに感想

国際学会は初めての参加であったが、学術大会が開催される前日から釜山市内にある東西大学校日本研究センター寄宿舍へ2名相部屋で宿泊したこともあり、学生間で意見交流を盛んに行うことができた。

学術大会当日は分野ごと9つの会場に分かれて発表会が行われたが、日本からの参加者には日本語、韓国からの参加者には韓国語の大会冊子が配布されていたので、他分科でどのような発表が行われているのか非常にわかりやすかった。発表者の持ち時間は35分であったが、発表は15分、討論が20分設けられ、日韓両国から次々に質問があり、活発な討論が行われた。震災後仙台空港の復旧が間に合わず、移動に予想以上の時間がかかってしまったが、非常に参加意義の大きい学術大会となった。

7. 本事業に対する要望等

貴事業の採択により、これまで経済的にもハードルの高かった国際学会への参加を果たすことができました。心から感謝しております。

- ※ この報告書は、本事業の出資団体である「仙台！ソントクラブ」への事業成果報告として提出します。
- ※ この報告書は、本学男女共同参画委員会ホームページに掲載します。